

水産物の鮮度を伝えるブランディング、販促キャンペーンを行い、大手含め 10 社以上新規開拓を達成

雇用契約
(フルタイム)

事業継承

営業力強化

技術力強化

生産性向上

コスト削減

海外展開

経営管理

新規事業創出

その他

株式会社 ウーオ

100 以上の産地港と直接水産物を売買できる
スマホアプリ「UUUO」の開発・運営

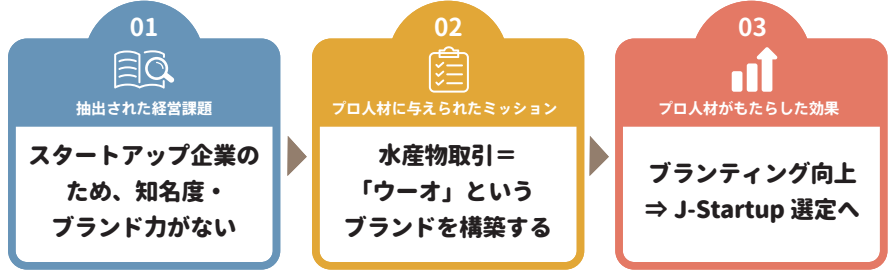
所在地 広島県広島市

創業年 2016 年

従業員数 18 名



支援の流れ



01 スタートアップ企業のため、知名度・ブランド力がない

日本は水産物の取引は非常に活発であり、築地市場では世界一の水産物取引が行われています。一方、食用に獲った魚の35%は廃棄されているのが現状です。当社は『日本の水産物にとって、新しい流通をつくる』をミッションとしたスタートアップ企業であり、水産物取引のDX化を支援しています。ただし、スタートアップ企業であるため知名度がなく営業活動を行ってもなかなか上手くいきません。「当社のブランディング・マーケティング等を行っていく必要がある」と考えているところに、プロフェッショナル人材戦略拠点の方と面談を行い、広島県独自の補助金を活用したプロ人材採用の施策を提案していただきました。



石岡氏の提案した売場デザインです。ウーオのアプリケーションを活用すれば100以上の産地港から直送で新鮮な水産物を入手することができます。小売店が「UUUO」を活用することは消費者にとって明確なメリットですが、小売店の水産物担当者はそれらをPRする方法に習熟しているわけではありません。石岡氏はマーケティング・ブランディングを中長期的な観点で行うだけでなく、目の前の新規開拓・売上向上に貢献しています。

02 水産物取引＝「ウーオ」というブランドを構築する

メイン顧客である食品スーパーに対するブランディングのみならず、ベンチャーキャピタルからの資金調達や採用難易度の高い優秀なITエンジニアの採用においてもコーポレートブランディングは非常に重要な要素です。そういったミッションを達成するには「小売業に対しての付加価値提案を行っていくこと」及び「オウンドメディアを用いた顧客獲得」を行っていくことが必要でした。今回採用した石岡氏は大手100円ショップ運営会社での新業態の立ち上げ経験や流通小売業向けの広告代理店での豊富な知見を有しており、この人であれば当社の課題を解決し、実現したい世界に向けた事業拡大をスピード感をもって達成できると考えました。

03 ブランディング向上 ⇒ J-Startup 選定へ

当社の開発したアプリを使って欲しいと単純に営業活動を行っても小売店には響きません。「効果的な売場やPOPを提案する」等の付加価値のある提案営業を石岡氏がいることで実行でき、新規開拓は10社以上成功しました。また『広島県移住＆定住ガイドブック』を石岡氏が制作・公開することにより採用難易度の高いITエンジニアやMBA取得者の採用に繋がりと、当社の成長スピードが飛躍的に向上しています。これらの付加価値営業やマーケティング、コーポレートブランディングを石岡氏が行うことで良い循環がウーオの中で起こり、経済産業省が選定する「J-Startup2021」に広島県企業として初めて選ばれることになりました。

プロ人材【入社時のプロフィール】



石岡 直也 氏

役職名：マーケティング担当
年齢：36歳
家族構成：妻
出身地：広島県 遠慮ルート：その他
業務遂行手段：事務所での業務

主な経歴：ウーオのコーポレートブランディングを立ち上げ、J-Startup 選定の原動力になる

前勤務先は素晴らしい会社でしたが「安定期」に入り、私はより面白い仕事したいと考えようになりました。面白い仕事は東京というイメージがあったのですが「地方でも面白い仕事・人がいれば面白い仕事ができる」とウーオの経営陣に熱量高く言っていたのが入社のかっけです。大企業は「分業制・リスク回避」となりがちですがスタートアップで新たにブランドを立ち上げる仕事はやりがいがあります。ウーオと言えば誰もが知る企業にするのが将来の目標です。

企業からの声



専務取締役 COO
万力 悠人 氏

水産物は取引形態含め、発展余地がある業界です。他業界では普及しているデザイン・マーケティングの仕組みを導入すれば強みに間違いなくと以前から考えていました。ただそれらに知見のある人材は地方にはなかなかいません。石岡氏は水産業界出身ではないですが、大手100円ショップ運営会社のデザイン課で実績を残していました。石岡氏は専門領域に留まらず「火中の栗を拾う」スタンスで率先して様々な業務に挑戦してくれました。『広島県移住＆定住ガイドブック』制作もその一つでそれをきっかけに立って続けに優秀な社員を複数採用することができました。石岡氏は培った知見だけでなくそのスタンスが他社員の模範となっています。